

かんきょう観察会報告 No. 122

活動グループ名：板橋区の蝶を調査する会

観察日時：2019年5月19日（日） 午前9時～午後12時20分

観察地域：区立美術館前広場（ビオトープ）～郷土資料館脇～バッタ広場～竹林～旧伊藤邸～
赤塚城址梅林～バッタ広場～区立美術館前広場

参加者：長澤、神山、浅原、山下、山田、坂本、佐藤、川口、宮崎、柏原（計10名）

当日の天気：晴れ

観察結果

- | | |
|------------|-------------|
| ① ナガサキアゲハ♂ | ⑩ キアゲハ |
| ② ヒメジャノメ | ⑪ アオスジアゲハ |
| ③ アカシジミ | ⑫ ゴマダラチョウ |
| ④ アゲハ | ⑬ ヒカゲチョウ |
| ⑤ クロアゲハ | ⑭ ツマグロヒョウモン |
| ⑥ モンシロチョウ | ⑮ テングチョウ |
| ⑦ ヤマトシジミ | ⑯ ヒメアカタテハ |
| ⑧ コミスジ | |
| ⑨ アカボシゴマダラ | |

観察概要

今日は板橋区立エコポリスセンター主催の「板橋の蝶観察会」です。蝶を調査する会から10名が参加し、観察のお手伝いをする事になりました。蝶を調査する会のメンバーの一部は早朝からバッタ広場での観察を行いました。バッタ広場ではナガサキアゲハ♂、ヒメジャノメ、アカシジミを観察しました。集合場所に来る途中でヒメアカタテハも確認されています。

午前8時45分の集合時間になる頃には、天気は晴れて絶好の観察日和となりました。気温が上がりと、蝶が飛び始めました。梅林の近くではアゲハ、クロアゲハ、アオスジアゲハ、モンシロチョウ、コミスジ、アカボシゴマダラ、ヤマトシジミを観察しました。

参加者が3班に分かれて観察を開始して間もなく、梅林の前の草むらにオレンジ色の蝶を見つけました。アカシジミでした。羽化したばかりの個体ようです。梅林から郷土資料館脇を抜けて、藤棚のある児童公園まで行きました。ヤマトシジミ、モンシロチョウを観察しました。元来た道を戻り坂道を登って赤塚城址に向かいました。

赤塚城址は日当たりが良く、気温も高くなっていました。広い草原にはシロツメクサ、ハルジオン、タンポポ等が咲きモンシロチョウ、ツマグロヒョウモン、ヤマトシジミが見られました。草原を囲んでいる桜の樹上にアカシジミが止まっていた。バッタ広場ではアゲハ、クロアゲハ、アオスジアゲハ、キアゲハ、モンシロチョウ、コミスジ、ゴマダラチョウ、アカボシゴマダラ、ヒカゲチョウ、ヤマトシジミを観察しました。

バッタ広場から坂道を下って旧沖田邸の竹林脇を通り、赤塚五丁目森の広場から大きな栗の木の場所に向かいました。栗の花は未だ開花していませんでしたがアゲハ、アオスジアゲハ、ヤマトシジミを観察しました。

赤塚城址に戻り観察を続けました。梅林の道路側に小さな草地があり、シラカシの大木、柿、柑

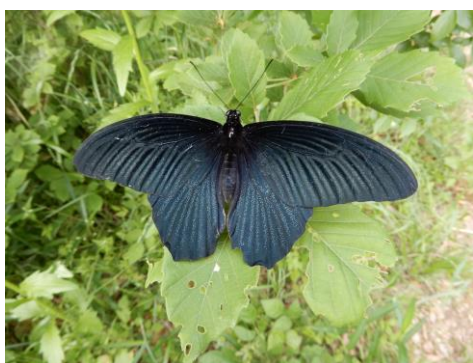
橘類が植えられています。アゲハ、アオスジアゲハ、モンシロチョウ、コミスジを観察しました。柑橘類の若葉にアゲハとクロアゲハの卵を見つけました。草地の奥に生えているムラサキハナナにツマキチョウの幼虫が付いていました。蛹になれば来年の4月に羽化します。

バッタ広場から坂道を下り区立美術館前のスタジイの大木の下に集合し、今日の観察結果を確認し「板橋の蝶観察会」を終了しました。

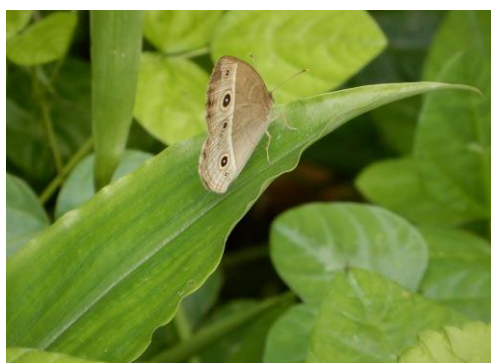
板橋区の蝶を調査する会のメンバーは引き続き梅林のベンチで昼食を取りながら観察を続けました。アゲハ、クロアゲハ、アオスジアゲハ、モンシロチョウ、コミスジ、アカシジミの他にテングチョウを観察しました。

以上

2019年5月19日（日）蝶観察写真



ナガサキアゲハ♂



ヒメジャノメ



アカシジミ



アゲハ



テングチョウ♂



ヒメアカタテハ